

中間支援活動助成事業 実績報告

団体名	特定非営利活動法人 ひと・まち・あーと	代表者名	畑本 康介
事業名	西播磨ソーシャルサポートセンター		

事業実施実績

年 月 日	活 動 内 容
H26年8月23日	西播磨ソーシャルミーツ Vol.1 ※西播磨元気プロジェクト共催
H26年10月18日	西播磨ソーシャルミーツ Vol.2 ※西播磨元気プロジェクト共催
H26年11月27日	クラウドファンディングセミナー ※NPO まちおこし HUB (FAAVO 兵庫) 共催
H26年12月12日	西播磨ソーシャルミーツ Vol.3 ※西播磨元気プロジェクト共催
H27年1月6日	クラウドファンディングセミナー ※NPO まちおこし HUB (FAAVO 兵庫) 共催
H27年2月17日	クラウドファンディングセミナー ※NPO まちおこし HUB (FAAVO 兵庫) 共催
H27年2月28日	西播磨ソーシャルミーツ Vol.4 ※西播磨元気プロジェクト・(公財)ひょうごコミュニティ財団共催
H27年3月13日	まちづくりミーティング ※公益財団法人ひょうごコミュニティ財団 共催
H27年3月17日	クラウドファンディングセミナー ※NPO まちおこし HUB (FAAVO 兵庫) 共催

効果と成果

企業とNPO法人の業務提携によるプロジェクトが数件スタートできた。これ以外にも企業側から「こういう法人はないのか」というNPOのリクエストも頂いている。これらはNPO法人を業務提携相手としてみるという意識を持ち始めていただいている証だと思っている。

クラウドファンディングは、資金調達以外にもWEB上でのPR効果もあり、仲間集めにも繋がる。セミナー参加者は一様にプロジェクトの起案に前向きだった。また、NPO法人とは無関係だったような、ものづくりを行う個人や企業などの参加も多い。そういった人が「人々の共感を得る」という意識をもって起案するので、自然とソーシャルビジネスやコミュニティビジネスに仕上がっていていることも面白い。

事業進行の中で、NPO法人、企業、クラウドファンディング、ソーシャルビジネス、といったキーワードの重要性がより鮮明かつ強固になった。西播磨は旧体質が未だ色濃いエリアではあるが、次世代へ譲って、地域が変わらなくてはという意識を持ち始めているような印象を受けている。そのような中で前述のキーワードは、組織の主軸を次世代へ移行させる絶好の口実になるかと思っている。

今後は、クラウドファンディングとソーシャルビジネスといったキーワードを前面に押し出しつつ中間支援事業を展開したい。

収支決算書

《基本事業》

(収入)

項 目	金額(円)
中間支援活動助成金	500,000
自己資金	475
合 計	500,475

(支出)

区分	項 目	金額(円)	左のうち助成対象金額(円)
直接経費	人件費	322,000	322,000
	印刷費	30,000	30,000
	旅費	24,124	24,124
	備品費	31,762	31,762
	小 計	407,886	407,886
間接経費(一般管理費)		92,589	92,589
合 計		500,475	500,475

《企画立案事業》

(収入)

項 目	金額(円)
中間支援活動助成金	400,000
自己資金	269
合 計	400,269

(支出)

区分	項 目	金額(円)	左のうち助成対象金額(円)
直 接 経 費	人件費	168,600	168,600
	会場費	14,900	14,900
	通信費	47,935	47,935
	印刷費	80,000	80,000
	旅費	5,740	5,740
	小 計	317,175	317,175
間接経費(一般管理費)		83,094	83,094
合 計		400,269	400,269